



美 中 だ よ り

《 神無月 》

…学校教育目標…

『努力・協力・人間力』

横浜市青葉区美しが丘三丁目41-1 Tel 045-901-6758

可 能 性

副校長 池上 太郎

秋も深まり、日が短くなってきました。この時期、3年生が進路に向けて本格的に動き出すのと同時にいろいろな活動が3年生から2年生、1年生へとバトンタッチされます。9月22日には生徒会選挙が行われ、生徒会本部役員も新たなメンバーでスタートを切りました。まだまだ、新型コロナウイルス感染拡大の波は収まる様子がありません。引き続き、感染防止策を講じ、教育活動を進めていきたいと思えます。

先日、「誰一人取り残さない学び」というテーマで研修を受けました。様々な場面、様々なニーズにテクノロジーを有効に活用し、一人一人に合った学び方をサポートする iPad のアクセシビリティ機能について学びました。アクセシビリティとは、近づきやすさ、利用しやすさ、などの意味を持つ英単語で、IT 分野では、機器やソフトウェア、システム、情報、サービスなどが身体の状態や能力の違いによらず様々な人から同じように利用できる状態やその度合いのことを指します。

研修では音声認識などにより、入力操作が行えるようにしたり、視力や視覚の状況に応じて、画面表示や文字の拡大、画面上の文字の読み上げなどの機能を選択できるといったように、様々な人が利用できるような備えがあることが紹介されました。

いくつかの機能を学んだ中で、これは便利だなと感じたものは、通常、2本指でピンチして拡大するところを、指1本で拡大できる機能です。手を怪我したり、上手く動かせなかったりするとき便利だと思えました。

この研修の冒頭でプロモーションビデオが紹介されました。制作したのは肢体不自由の女性でした。実際に頭部のみを左右に振り、設置されたコントローラーをロックし、次々と映像を選択し、つないでいく様子を見て、こんなことができるのか…と衝撃を受けました。

「できない」で諦めるのではなく、このようなテクノロジーを有効に活用すれば、「自分にもできる」という自信を産み出し、誰もが活躍できる世界が作り出せると感じました。

横浜では、小学校は iPad、中学校は chromebook を使い、ICT を活用した取組が積極的に行われています。多様性を尊重し、つながりを大切にした教育を推進する中で、この ICT 機器の活用が大きな役割をもつと確信しました。そして「誰一人取り残さない学び」の実現に向け、このアクセシビリティ機能を十分に理解し、子どもたちの可能性を広げていければと思えます。

< ご報告 >

【 令和4年度体育大会 9/27 】

本年度は、3年生が4クラスのため、全クラスを2つに分け、色別対抗戦は赤、白で行いました。曇り空の中でしたが、生徒たちは全力で競技し、迫力ある体育大会となりました。子どもたちの準備の段階から話し合いをしたり、練習をする中でお互いを思いやり、認め合い、一つの事を成し遂げようとする姿が印象的でした。

《 ご連絡 》

- ・10/5～12 3年個人面談 進路に向けた面談を行います。
- ・10/12～14 合唱コンクールリハーサル(2年・3年・1年)
- ・10/19 謳歌祭

詳細は別紙にてご案内いたします。

感染状況により変更することもあります。ご了承ください。

《 お願い 》

【 健康観察に関するお願い 】

10月より新しいアンケートフォームで健康観察を行います。引き続き健康状況の入力を8:20までにお願いたします。体調が優れない時は、ご家庭で様子を見ていただければと思います。なお、欠席に関する連絡はこれまでと同様、電話にてお願いたします。

【 濃厚接触者の待機期間の見直しについて 】

次のとおり教育委員会から連絡がありましたのでお伝えいたします。

感染者との最終接触等から5日間(6日目解除)とする。ただし、2日目及び3日目の抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は3日目から解除可能とする。

【学校の様子をホームページにてお知らせしています】

各学年の活動や、学校からのお知らせを随時更新しております。ぜひ、ご覧ください。

<美しが丘中学校ホームページ>

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/utsukushigaoka/>

QRコード

